

活発な自治会は何をしているか

対象：清水区岡地区堂林自治会

調査の動機：少子高齢化による地域の弱体化をどう防ぐか

内容：

- 1、活発な自治会は何をしているか
- 2、堂林自治会はなぜ活発なのか
- 3、これまでの10年とこれからの10年
- 4、住民の声
- 5、10年後も自治会が活発でいられるには



池田、狩野、高橋、巴、山田

1、活発な自治会は何をしているか



●(1)堂林自治会のあゆみ



●(2)堂林自治会の重点活動

アンケート実施結果取り組み

「皆で作ろう安全で安心な温かいまち堂林 話・和・輪で共に生きる 互助の精神」

防災・防犯



「人の命を守る」ことが地域の絆を深める
自治会独自の防災訓練

高齢者対策



「むらさき倶楽部」活動
陶芸／音楽／太鼓など

子ども育成



・夏休み教室
陶芸／読書／紙漉き教室など
・伝統行事(餅つき・夏祭り・どんと焼)

2、堂林自治会はなぜ活発なのか

堂林自治会

自治会の
モデル地域

主な取り組み

■行事

- ・どんと焼き & 初釜
- ・節分豆まき
- ・夏祭り子ども神輿
- ・夏休みラジオ体操(長期)
- ・堂林独自の防災訓練

■組織の特色

- ・役員名簿記載者＝約200人
- ・運営推進委員会などの諮問機関
- ・子供OB会、協力員
- ・ホームページ
- ・新会員向けガイドブック
- ・まちづくり協働会議を実施中

防災・防犯

高齢者対策

子ども育成



ICT活用

組織

全ての団体が
自治会に組織化
地縁団体・規約

人材

住民の愛着
行事の参加が多い

場所

自治会館
こども広場

3、これまでの10年とこれからの10年の変化

	2005年	2015年	2025年
人口	1257	↓ ₋₈₉ 1168	↓ ₋₂₁₀ 958
高齢者数	255	345	332
高齢者割合(%)	20.29	↑ _{+9.25} 29.54	↑ _{+5.12} 34.66
後期高齢者数	105	158	210
後期高齢者割合(%)	8.35	13.53	21.92
世帯数	439	447	451
高齢者単身数	35	↑ ₊₅₂ 70	↑ ₊₁₀₉ 179

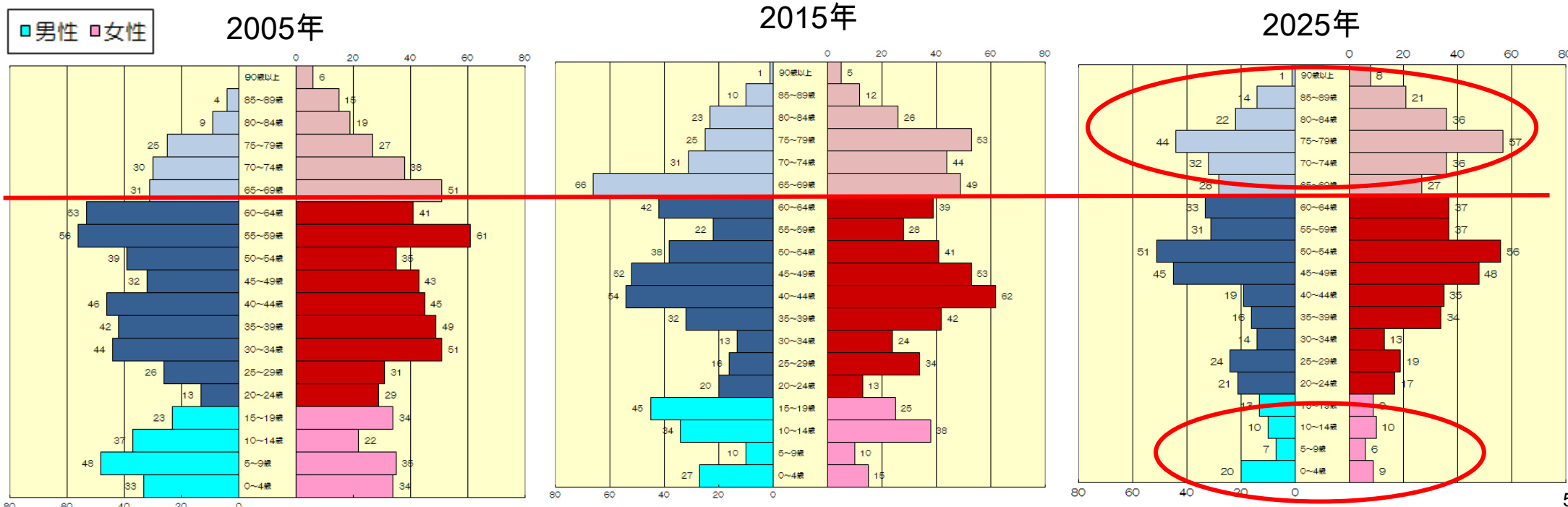
10年後には…

3人に1人が高齢者

急激な少子化

国勢調査より

【人口ピラミッド】単位:人



4、住民の声

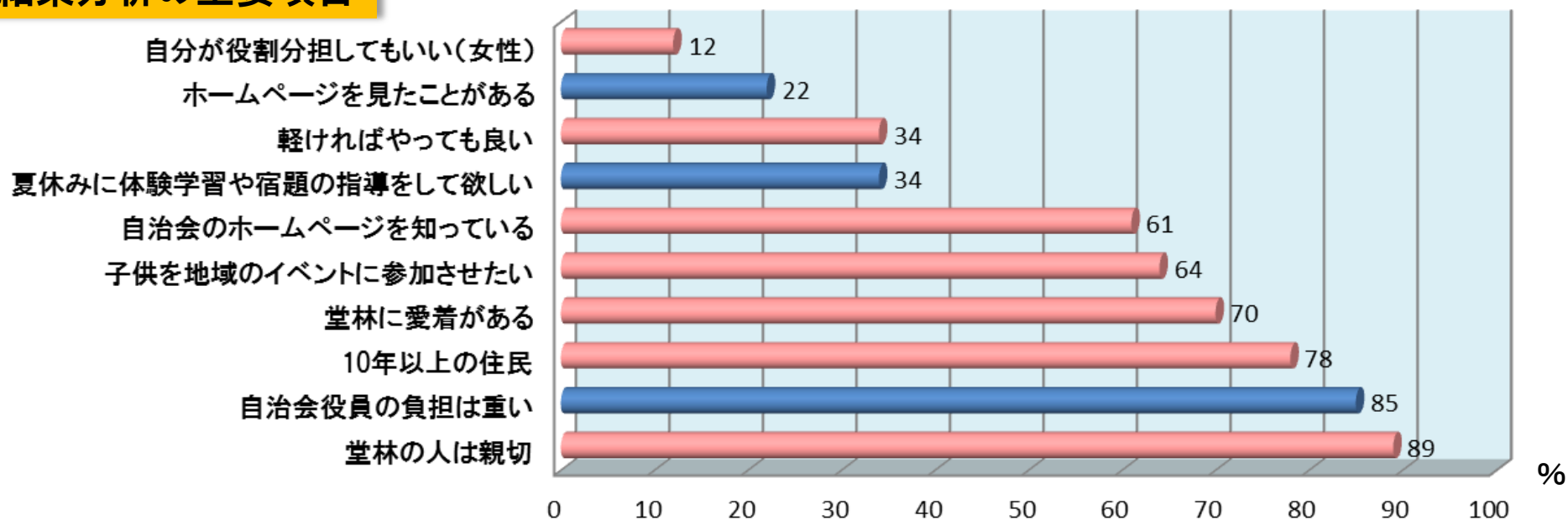
回答率
100%

(1)まちづくり協働会議のアンケートから

→2015年、自治会は市・NPOとともに、ワークショップ・全戸アンケートを実施

- 回答371／住民1168人
- 女性の回答69%
- 60代以上55%(70歳以上32%)

結果分析の主要項目



(2)子育て世代の声を拾いました

内容:自治会活動の重要度・満足度を聞く

重要で満足	地域の付き合い、祭礼、イベント
需要だが、よく知らない	ネットの活動、
需要だが、やや不満	防災活動、ネットによる広報連絡
自由記入から	子供育成への感謝、役員交代後への不安

グループ独自で実施 2016年10～11月
対象:30～40代の住人
8人(男性1人、女性7人)

①住民は堂林の地域が気に入っており、愛着がある

②自治会役員は負担が重い、負担が軽ければやってもいい人が3割いる

5、10年後も自治会が活発でいられるには ～堂林自治会から導き出された**6つのポイント**～

防災防犯

防災・防犯は
絆の土台

少子化

ALL堂林で
子どもの育成

高齢化

高齢者が活躍
次世代に継承

活性化

住民の参画と
他地域との交流

ICT活用

ご近所付き合いを
ICTでつなぐ

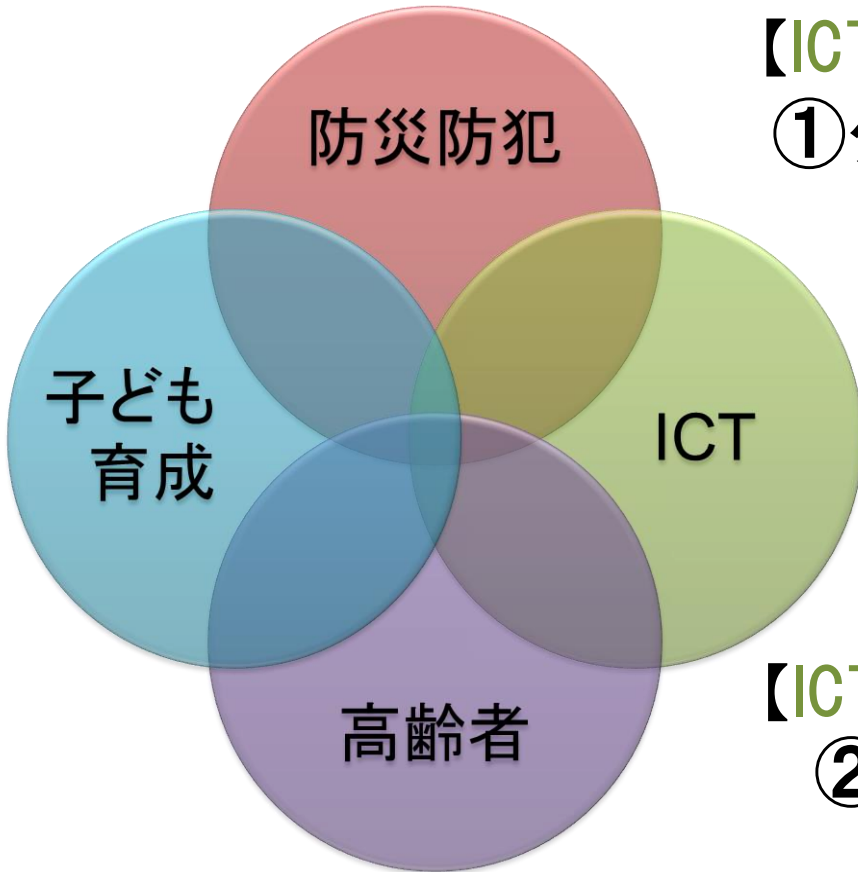
スリム化

組織と運営の
効率化

私たちからの3つの提案: ALL堂林(=総働)で!



~コラボレーションの活動で相乗効果を!~



【ICT×防災防犯×高齢者】

①タブレット活用

・最新情報提供と行動を促す

例) イベント・ビンカン収集・ゴミ収集

各部の案内・不審者情報・高齢者詐欺情報 など

・堂林自治会Facebook新設

→「既読」で安否確認!



【ICT×高齢者×子ども育成+子育て世代】

②“Dobayashi-Cafe”で集う

タブレット講座などワイワイガヤガヤで!



【高齢者×子ども育成】

③行事は精選し高齢者と子供が主役

・むらさき倶楽部と子供会のコラボイベント